

恵那市災害廃棄物処理基本計画
(仮置場の位置及び搬入経路)

平成 30 年 3 月

恵 那 市

1. 仮置場必要面積

平常時に想定された災害廃棄物発生量から算定した、仮置場必要面積（一次仮置場面積）は以下のとおりである。震災時には16.7万tの災害廃棄物が発生し、仮置場が約4.2ha必要となる。

表 1 仮置場面積の算出

恵那市全域	可燃物系	不燃物系	粗大ごみ	合計
災害廃棄物等発生量（t）	41,688	154,429	4,522	200,639
災害廃棄物年間搬入量（t）	16,675	61,772	1,809	80,256
災害廃棄物集積量（t）	25,013	92,657	2,713	120,383
災害廃棄物発生量（m ³ ）	62,533	84,234	20,869	167,636
かさ比重	0.40	1.10	0.13	—
仮置場面積（m ² ）	—	—	—	42,025

2. 仮置場の候補地

本市には、複数の仮置場の候補地があり、合計の面積は118,343 m²である。仮置場の位置と面積等を以下に示す。上記で想定している仮置場の総面積は42,025 m²であるため、全量を貯留することができる見込みである。

表 2 仮置場の位置と搬入ルート

名称	所在地	面積	対象地区	搬入ルート
まきがね西グラウンド※1	恵那市長島町中野 1269-179	10,700 m ²	大井地区 長島地区	国道 19 号線を通り搬入する。
東野運動広場 (通称ゲートボール場)	恵那市東野 2164	2,380 m ²	東野地区	県道阿木大井線を通り搬入する。
野井トレーニングセンター	恵那市三郷町野井 1355-3	5,000 m ²	三郷地区	主要地方道多治見恵那線を通り搬入する。
藤花苑	恵那市武並町藤 1246-1	2,100 m ²	武並地区	国道 418 号線を通り搬入する。
毛呂窪最終処分場跡地	恵那市笠置町毛呂窪 1042	1,350 m ²	笠置地区	毛呂窪榎杭地内を通り搬入する。
恵那市一般廃棄物最終処分場(第1期埋立完了地)	笠置町毛呂窪字榎杭地内	6,400 m ²		
中野方グラウンド	恵那市中野方町 2551-5	5,400 m ²	中野方地区	主要地方道恵那白川線を通り搬入する。
飯地振興事務所前	恵那市飯地町 68-1	3,300 m ²	飯地地区	県道恵那八百津線等を通り搬入する。
岩村グラウンド	恵那市岩村町飯羽間 2981-1	24,300 m ²	岩村地区	国道 257 号、363 号等を通り搬入する。
山岡グラウンド	恵那市山岡町上手向 1161-1	18,800 m ²	山岡地区	主要地方道瑞浪上矢作線を通り搬入する。
恵那市恵南最終処分場	山岡町下手向 1048 番地 48	6,713 m ²		主要地方道瑞浪上矢作線を通り搬入する。
明智グラウンド	恵那市明智町 947-9	16,800 m ²	明智地区	主要地方道豊田明智線を通り搬入する。
串原ささゆりの湯第2駐車場	恵那市串原 3111-4	3,380 m ²	串原地区	串原木根地内を通り搬入する。
上矢作グラウンド	恵那市上矢作町漆原 41-2	8,700 m ²	上矢作地区	国道 257 号線を通り搬入する。

備考：恵那市震災廃棄物処理計画（平成25年3月）、恵那市水害廃棄物処理計画（平成25年3月）

まきがね西グラウンドは大井町、長島町の仮置き場兼全市分の災害ごみの主要分別拠点とする。各地域の仮置き場では搬入時の分別を徹底し、まきがね西グラウンドにて集中的に分別した物を処理し搬出する。

※1：まきがね西グラウンドは武並地区に位置する。

3. 仮置場の後背地に関する考え方

以下の図のように、基本的にはその地区から発生する災害廃棄物は当該地区の仮置場候補地に貯留することとする。ただし、大井地区、長島地区といった、仮置場がなく特に発生量の多い地区は、別の地区にある仮置場候補地に運搬する必要がある。

- ① 大井町地区では、災害廃棄物が 45,969 m³発生する見込みだが、この地区には仮置場候補地がないため、原則まきがね西グラウンドを使用することになる。しかし、全量を貯留することが困難なため、一部を岩村グラウンドや山岡グラウンドに貯留する。
- ② 長嶋地区では、災害廃棄物が 32,240 m³発生する見込みだが、この地区には仮置場候補地がないため、原則まきがね西グラウンドを使用することになる。しかし、全量を貯留することが困難なため、一部を岩村グラウンドに貯留する。
- ③ 武並地区にはまきがね西グラウンドと藤花苑の二か所の仮置場候補地がある。できる限り藤花苑を利用することとするが、全量を貯留することが困難なため、まきがね西グラウンドも利用する。
- ④ 東野、三郷町、笠置町、中野方町、飯地町、岩村町、山岡町、明智町、串原、上矢作町の各地区はその地区で発生した災害廃棄物を貯留する。ただし、前述のように、岩村町地区や山岡町地区は他の地区の災害廃棄物を受け入れることとなる。

図1 各地区の仮置場候補地への災害廃棄物搬入量

地区名	世帯数※1 (世帯)	使用 可否	当該地区にある仮置場	仮置場面 積(m ²)	当該地区の仮置 場に貯留できる 最大量(m ³)※2	当該地区から発 生する災害廃棄 物量(m ³)※3	適正配分後の災害廃 棄物の仮置場に対す る搬入量(m ³)
大井町	5,384	-	-	0	0	45,969	0
長島町	3,776	-	-	0	0	32,240	0
東野	631	○	東野運動広場	5,400	21,600	5,388	5,388
三郷町	856	○	野井トレーニングセンター	5,000	20,000	7,309	7,309
武並町	1,198	○	まきがね西グラウンド	10,700	42,800	6,029	28,269
		○	藤花苑	2,100	8,400	4,200	4,200
笠置町	444	○	毛呂窪最終処分場跡地	1,350	5,400	660	660
		○	恵那市一般廃棄物最終処分場	6,400	25,600	3,131	3,131
中野方町	545	○	中野方グラウンド	5,400	21,600	4,653	4,653
飯地町	249	○	飯地振興事務所前	3,300	13,200	2,126	2,126
岩村町	1,855	○	岩村グラウンド	24,300	97,200	15,838	50,838
山岡町	1,553	○	山岡グラウンド	18,800	75,200	9,771	30,740
		○	恵那市恵南最終処分場	6,713	26,852	3,489	3,489
明智町	2,043	○	明智グラウンド	16,800	67,200	17,443	17,443
串原	311	○	串原ささゆりの湯第2駐車場	3,380	13,520	2,655	2,655
上矢作町	789	○	上矢作グラウンド	8,700	34,800	6,737	6,737
合計	19,634			118,343	473,372	167,636	167,636

※1: 恵那市人口・世帯表(住民基本台帳 平成29年10月1日現在)

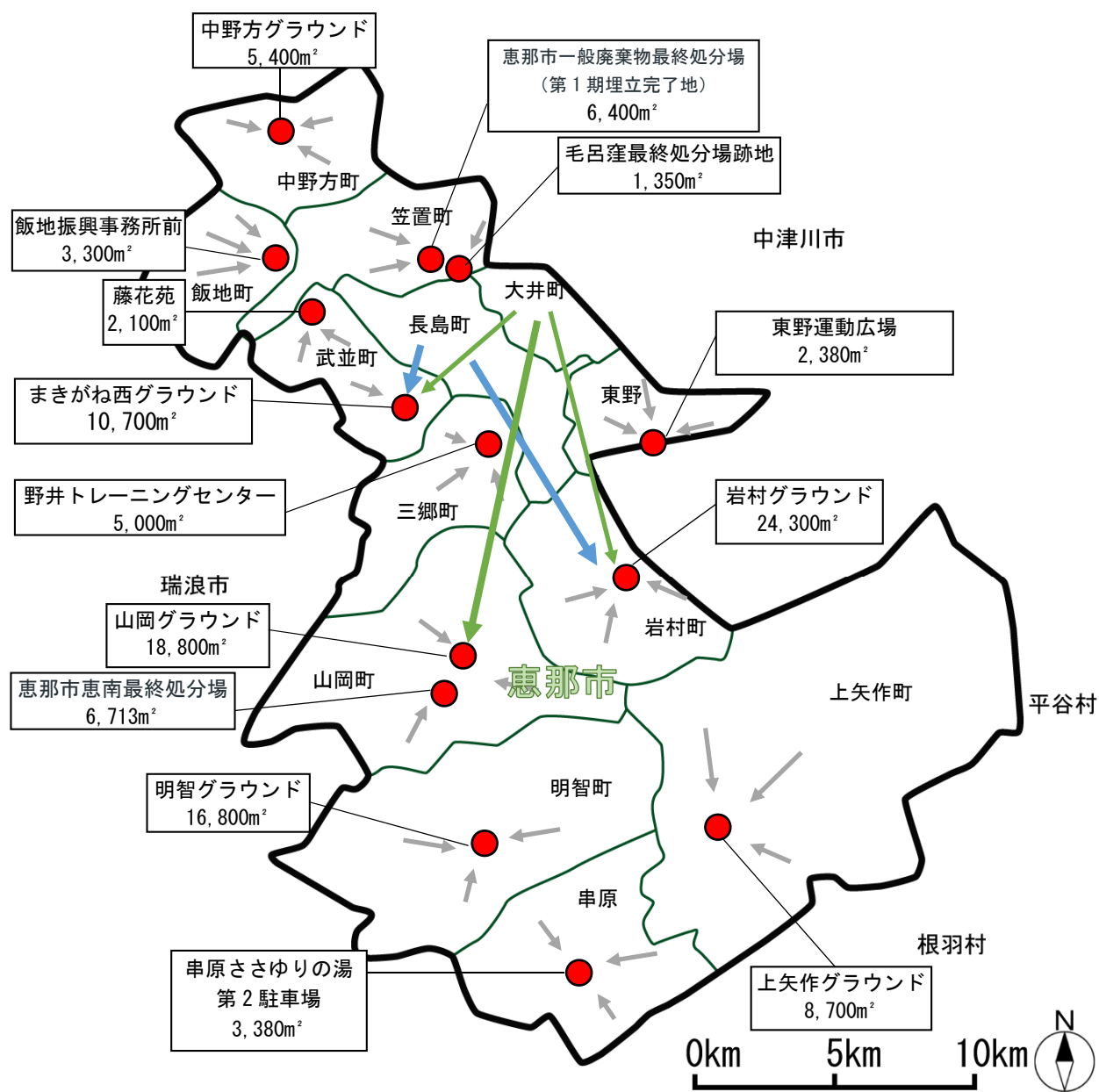
※2: 各地区の仮置場面積に災害廃棄物発生量と仮置場面積の比である4.0を乗じて求める

仮置場必要面積(m²) 42,025 比

災害廃棄物発生量(m³) 167,636 4.0

※3: 災害廃棄物発生量を世帯数で按分

図 2 各地区で発生する災害廃棄物の対応する仮置場候補地



4. 仮置場候補地への搬入ルート

各地の仮置場候補地への搬入ルートを以下に示す。

図 3 各仮置場候補地への搬入ルート

